

インフルエンザ様疾患による休校・学年閉鎖等について (No. 10)

1 休校・学年閉鎖等について

所在地	施設名	措置種別	学年	措置した学級数 (学年の総組数)	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	在籍数	患者数	欠席数	措置の期間			備考
1 熊本市	熊本市立菱形小学校	学年	1	1(1)	0	1	0	34	10	9	1月29日	～	2月1日	
2 熊本市	熊本市立西里小学校	学級	1	1(2)	0	0	1	28	16	11	1月29日	～	2月1日	
3 熊本市	熊本市立西里小学校	学級	4	1(3)	0	0	1	25	12	12	1月29日	～	2月1日	28日は5校時後打切り
4 菊陽町	菊陽町立菊陽中部小学校	学級	2	1(4)	0	0	1	35	19	13	1月29日	～	2月3日	
5 菊陽町	菊陽町立菊陽西小学校	学級	3	1(4)	0	0	1	36	11	11	1月29日	～	2月2日	
6 熊本市	熊本市立白山小学校	学級	5	1(3)	0	0	1	36	15	12	1月30日	～	2月2日	
計		—	—	—	0	1	5	194	83	68				

※1学年1クラスのみの場合は学年閉鎖になります

■学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患の発生状況 (2015～2016シーズン) (H28.1.29現在)

期 間	9～12月 (9/1～1/3)	1/4の週	1/11の週	1/18の週	1/25の週	合計	
合計(人数)	0	0	23	62	367	452	
保健所別	熊本市	0	0	11	21	177	209
	有明	0	0	12	17	23	52
	山鹿	0	0	0	9	102	111
	菊池	0	0	0	0	39	39
	阿蘇	0	0	0	0	0	0
	御船	0	0	0	15	14	29
	宇城	0	0	0	0	7	7
	八代	0	0	0	0	0	0
	水俣	0	0	0	0	5	5
	人吉	0	0	0	0	0	0
天草	0	0	0	0	0	0	
昨年同期	231	7	1,890	3,053	1,700	6,881	

※学校等からの届出があった日でカウントしています。

県内のインフルエンザ発生状況  
～熊本県感染症発生動向調査第3週より～  
(1月18日～1月24日)

- ・県全体(定点あたり6.45)では、注意報レベル(定点あたり10)を下回っています。
- ・保健所別では、山鹿(定点あたり28.33)、有明(定点あたり13.63)地域が注意報レベルを超え、菊池(定点あたり8.88)、熊本市(定点あたり5.64)が続いています。

【ウイルスの診断情報】  
A型(89.0%)、B型(9.7%)、型不明(1.3%)

○インフルエンザの予防方法は

- ・咳エチケットを守りましょう。
- ・出来る限り人混みを避けましょう。
- ・こまめに石けんを使用して丁寧に手洗いをしましょう。
- ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



○「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。

- ・「せき」や「くしゃみ」が出るときは、マスクを着用しましょう。
- ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
- ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。

(問い合わせ先)  
健康福祉部健康危機管理課  
担当者 貞池、山鹿  
内線 7082  
ダイヤル 096-333-2240